

いずみの園だより

vol. 82
夏号
2021.8.30



信望愛

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは愛である。 コリントの信徒への手紙I13:13

基本理念

神と人々に仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする

①アメニティ(快適主義) ②ヒューマニティ(人間主義) ③ローカリティ(地域主義)



かきぜサポートセンター
大分県副知事
来園
オンライン
就職説明会

笑顔を絶やさず、毎日を生き生きと

第1回理事会、定時評議員会、第2回理事会開催
災害への備え

- 新連載 ■おしえて!!あなたの趣味・特技
連載企画 ■職員さんに聞いてみよう!
■私たちの魅力

第1回理事会、定時評議員会、第2回理事会が行われました。

2021年度第1回理事会が6月9日10時よりいずみの園ミーティングルームにおいて、一部テレビ電話会議システムを利用し、理事8名、監事2名の出席で行われました。

第1号議案「2020年度事業報告(案)に関する件」、第2号議案「2020年度決算報告(案)及び監事監査結果に関する件」、第3号議案「各規程の改正に関する件」、第4号議案「次期役員候補者(案)に関する件」、第5号議案「次期評議員候補の推薦に関する件」、第6号議案「次期評議員選任・解任委員の選任に関する件」、第7号議案「特別養護老人ホームいずみの園 新・改築工事及び補助金申請に関する件」、第8号議案「2021年度定時評議員会開催日程及び議案に関する件」が上程され、いずれも全会一致で承認されました。

また、今年度の定時評議員会が新型コロナウイルス感染症蔓延の影響により書面で行われ、第1号議案「2020年度事業報告に関する件」、第2号議案「2020年度決算報告及び監事監査結果に関する件」、第3号議案「次期役員候補の選任に関する件」、第4号議案「特別養護老人ホームいずみの園 新・改築工事及び補助金申請に関する件」について、評議員11名全員が全ての議案事項に係る提案に同意され、6月23日に決議があったものとみなされました。

これを受けて新任期の理事9名、監事2名により2021年度第2回理事会が、6月23日に一部テレビ電話会議システムを利用して行われ、理事長が選任されました。

6月10日に行われた評議員選任・解任委員会にて、新任期の評議員も選任されましたので、理事、監事と合わせてご紹介いたします。



web上の理事会の様子

評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員
吉田 秀久	古江 信一	古川 信房	福成 清子	高山 優治	熊井カホル	清源万里子	川島 直道	可児 勝代	安藤 元博	
株式会社全日警中津 会長	中津市議会議員	医療法人聖信会 理事長	有限会社商美専科フクナリ 代表取締役	社会福祉法人みどり会 理事長	元ケアマンシヨン聖愛ホーム ホーム長	弁護士法人清源法律事務所 代表者社員弁護士	日本基督教団錦ヶ丘教会 牧師	学校法人大原学園大原医療介護福祉専門学校大分校 教師	株式会社西野物産 取締役名誉会長	

(任期：2021年6月23日～2025年定時評議員会)

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事長
武下 英二	金枝 豊治	廣安慎太郎	大継 徹朗	堂本 高雄	谷口 弘美	市川 朋克	滝口 真	矢野 悦子	多田 満	富永 健司
特定非営利活動法人福祉のりなかつ応援隊 理事長	社会福祉法人やま福祉会 理事長	グレース保育園 園長 日本基督教団中津教会 牧師	めぐみ保育園 園長 日本基督教団大分東教会 牧師	社会福祉法人九州キリスト教社会福祉事業団法人本部事務局長 中津総合ケアセンターいずみの園 総務部長	中津総合ケアセンターいずみの園かきせサポートセンター 施設長	中津総合ケアセンターいずみの園 特別養護老人ホーム 施設長	国立大学法人大分大学 福祉健康科学部 准教授	矢野悦子社会保険労務士事務所 代表	社会福祉法人佐賀キリスト教事業団 理事 特別養護老人ホームシオンの園 施設長	中津総合ケアセンターいずみの園 総合施設長 大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 会長

(任期：2021年6月23日～2023年定時評議員会)

人事関係

2021年4月2日以降

① 昇格

6月 1日付 北古賀美香 グループホームベテルハウス 主任

② 異動

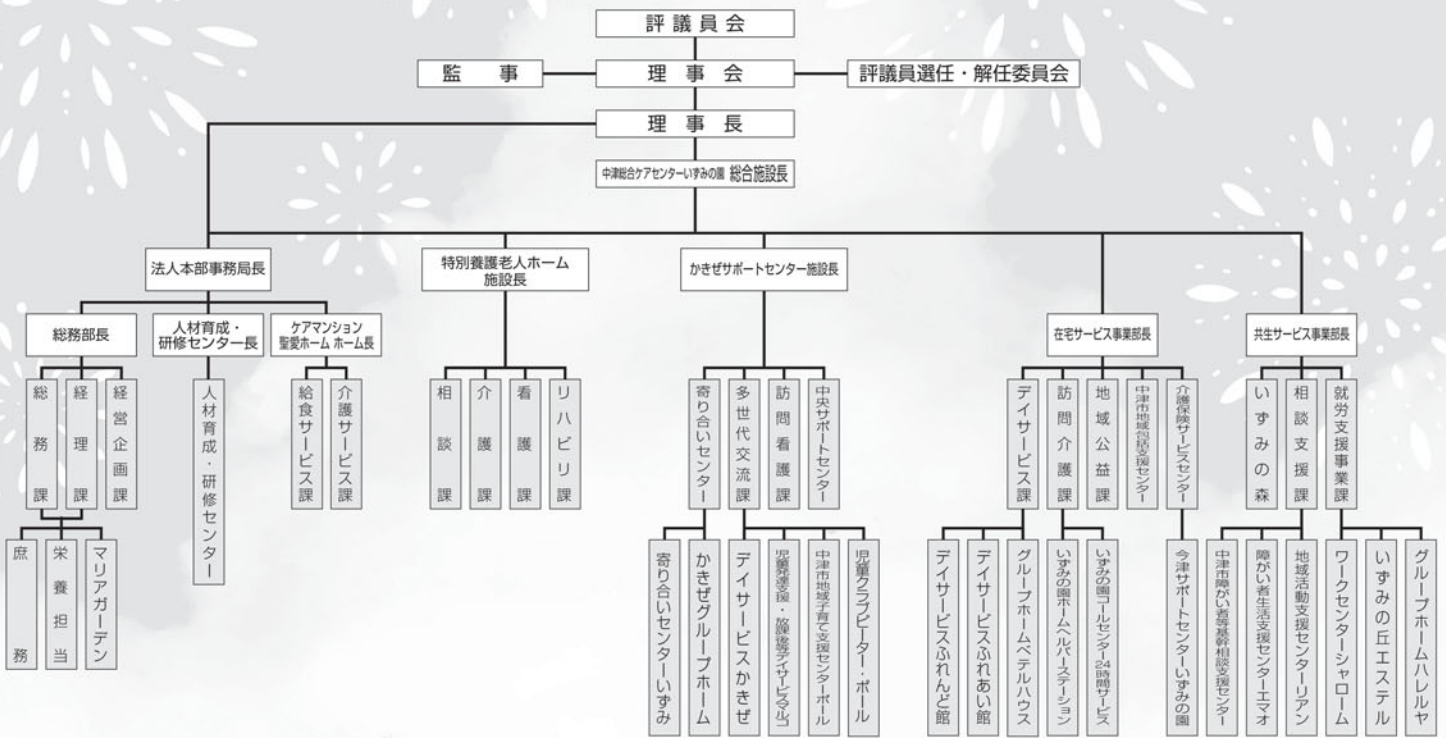
6月 1日付 林 和子 中津市障がい者等基幹相談支援センター 相談員
伊藤 礼子 ふれあい館 介護員
梅本 俊一 グループホームベテルハウス 介護員

③ 採用

4月 27日付 伊藤 礼子 グループホームベテルハウス 介護員
5月 17日付 山中 恵 訪問介護課 非常勤ヘルパー
6月 1日付 松井 慶子 グループホームベテルハウス 介護員
丸山 覚子 訪問介護課 非常勤ヘルパー
6月 14日付 磯田 裕子 ふれんど館 介護員
7月 1日付 今長 智恵 介護課 介護員
8月 5日付 小松 鮎美 訪問介護課 非常勤ヘルパー

(以上2021年8月18日まで)

中津総合ケアセンターいずみの園 組織図 (2021年4月1日現在)



2021年度「中津総合ケアセンター いずみの園」事業計画重点事項 *2021年事業計画書より抜粋

総務部	特別養護老人ホーム	在宅サービス事業部
総務課 ①働き方改革やW・L・Bに関する取り組み ②非常事態への対応(課内におけるBCPの研究、業務整理) 経理課 ①ルーチンワークの共有 ②事業継続計画(BCP)の研究 栄養担当 ①感染・災害時の業務継続計画の作成 ②利用者ニーズの把握 マリアガーデン ①10周年記念事業 マリアガーデンPR用CDの作成 ②動画での事業所懇問 経営企画課 ①「福祉のまちづくり」の概要・方向性の研究 ②在宅勤務を視野に入れたネットワークシステム構築の研究	相談課 ①コロナ禍における日常生活(面会・行事等)の再構築 ②めぐみ館建築に向けた取り組み 介護課 ①看取り介護の充実 ②リスクマネジメントの強化 看護課 ①感染症に対する職員のスキルアップ ②安心・安全な看護ケアの提供(感染予防、看取りケア等) リハビリ課 ①ノーマリフティングケアの充実 ②科学的介護(ビッグデータ)データベースLIFEの運用	デイサービスふれんど館 ①収入確保 ②職員の言葉遣いの改善 デイサービスふれあい館 ①ICTを活用した活動メニュー ②研修等の参加からの報告実施 グループホームベテルハウス ①認知症への理解(専門知識)、技術の向上 ②地域との関わり(外部交流)強化 ホームヘルパーステーション ①安定した収入確保 ②人材確保・人材育成 コールセンター ①人材育成 ②モニタリング訪問・機器点検保守実施 コールセンター24時間サービス ①モニタリング実施 ②地域との連携強化 中津市地域包括支援センター ①認知症多職種共同研修の参加人数の達成 ②医療介護連携事例検討会の開催 介護保険サービスセンター ①ケアマネジメント力向上・スキルアップ ②医療機関・関係事業所との情報連携 今津サポートセンター ①ケアマネジメント技術・質の向上 ②関係機関との連携強化
人材育成・研修センター	かきぜサポートセンター	共生サービス事業部
①初任者研修・実務者研修受講者確保 ②生活援助研修及び福祉講座の開催	寄り合いセンターいずみ ①登録者及び適正利益の確保 ②地域との交流機会の確保 かきぜグループホーム ①稼働率の維持と適正利益の確保 ②地域行事への参加や住民との交流 デイサービスかきぜ ①安定した稼働・適正利益の確保 ②サービスの質の向上のための勉強会実施 児童発達支援・放課後等デイサービスマルコ ①保護者との連携強化 ②障がいへの理解と専門性の向上 中津市地域子育て支援センター・ボール ①定期行事の開催・季節行事の開催 ②相談・支援者のための専門性と質の向上 児童クラブピーター・ボール ①共生型空間を活かした健全育成 ②サービスの質の向上 訪問看護課 ①医療依存度の高い方の迅速な受入と様々なニーズへの対応 ②サービスの質の向上(人材育成) 中央サポートセンター ①在宅生活維持へのサポート ②介護度の改善	いずみの森 ①コロナ禍での利用者満足度の向上 ②いずみの森 魅力発信 中津市障がい者等福祉相談支援センター ①共生社会の実現に向けての取り組み ②地域の相談支援体制強化の取り組み 障がい者生活支援センターエマオ ①相談支援の質の向上・人材育成 地域活動支援センターリアン ①余暇活動の場の提供 ②普及啓発の実施 ワークセンターシャローム ①短期作業受注による作業会計収入の確保 ②登録者個別の余暇活動機会の確保 いずみの丘グループホームハレルヤ ①コロナ禍での余暇支援の充実 ②グループホーム増床の調査研究



職員さんに聞いてみよう!

歯科衛生士

さん聞いてみた!!



特別養護老人ホームいずみの園
介護課主任 東 久美
在宅療養管理指導・
口腔機能管理認定歯科衛生士

第1話

「なぜ口腔ケアが必要なのでしょう?」

近年では、オーラルケア(口の中の健康)よりオーラルヘルス(口の中の環境改善による全身の健康)が期待できることが当たり前のように言われています。

「お口は病気の入口、心の出口」と良く言われるように、口の中は、細菌、ウイルスなどの感染症の侵入口、いわゆる「病気の入口」となり全身に悪影響を及ぼすことがあります。また、口は食事を摂る、会話を楽しむ、呼吸をする、表情を豊かにするなど、自分らしく生きるための「心の出口」でもあります。

今回は、特別養護老人ホームいずみの園内における口腔ケアの目的や内容、地域への口腔ケアの普及啓発の取り組みを、実際の写真も交え紹介いたします。



口腔ケアは歯を磨くだけではないのですよ。



1. 口腔ケアの目的

- ・口の中をきれいにし、うるおいのある口腔環境を作る。
- ・口の中の粘膜や舌のケアを行い、味覚の刺激、咳を出やすくしたり、嚥下しやすい(唾液も含む)ようにする。
- ・口の中の機能の維持、改善を行うことで、生活の質(食べる・笑う・話す)をあげる。
- ・誤嚥性肺炎や口の中の細菌による感染症や全身疾患の予防を図る。

2. 口腔ケアの内容

- ・適切な時間帯や回数を決めて行う。(夜間・深夜帯も必要な方には実施)
- ・残存能力を活かし、できていることを続けてもらう。セルフケアの推進。(ご自分でできることは積極的に)
- ・一部介助(できないところを手伝う)など能力に応じた口腔ケアを実施する。
- ・一人ひとりにあった口腔ケア用品を用意する。(ご家族了承の下)
- ・二人の歯科協力医による定期的往診、指示を受けた歯科衛生士の定期的な専門的口腔ケアの実施・介護職員へ口腔ケアの指導を行う。

3. 口腔ケアの地域啓発

- ・中津市からの委託事業・リハ職等派遣事業として地域サロン、他事業所、在宅へ出向き、口腔ケアの講話や口腔体操など健康増進への普及啓発を行う。

最後に

歯垢(プラーク)とは、歯の表面や歯と歯ぐきの境目、歯と歯の間にくっついているネバネバ、ベトベトした汚れです。これは、食べかすが4時間から8時間ほどかけて作られたものです。歯垢は、1gあたり1000億個以上の細菌が存在すると言われています。だからこそ、口腔ケアの習慣が重要なのです。また、歯を磨いた後に洗口液でうがいを行うことも効果があると思いますのでお勧めします。

最近の新型コロナウイルス感染予防としても、口の中をしっかりケアすることで、感染しにくい口の中の衛生環境を維持することがとても大切です。

今回は、口腔機能と摂食・咀嚼・嚥下機能を含め、特養内での活動の報告をいたします。

まもなく夏は、うにシでがめー事がアタケ大ケクニミと口腔ケアのコ



日頃からのご利用者とのコミュニケーションづくり

少しお手伝いさせていただきます♡

食後の習慣です



仕上げ磨きです



まずはご自分で…



口腔ケアをしっかり行います。



いずみの園トピックス

「寄り合いセンターいずみ」で 絵ハガキを作りました。

中津市蛸瀬にある「寄り合いセンターいずみ」で絵ハガキを作りました。

牛乳パックから紙すきを行い、完成した絵ハガキは、ご利用者のご家族やご友人に送りました。素敵な絵ハガキにご利用者も喜ばれていました。
(寄り合いセンターいずみ)



完成した絵ハガキ

「かきぜグループホーム」で スイカ割りを行いました。



中津市蛸瀬にある「かきぜグループホーム」でスイカ割りを行いました。

今年もご利用者の皆様と豪快にスイカを叩きました。割れた瞬間、「わあ～、割れた！」と歓声上がり、大変盛り上がりました。最後に皆様とスイカを美味しくいただきました。



スイカ割りの様子

(かきぜグループホーム)

カブトムシが 続々と羽化しています。



元気なカブトムシ

中津市蛸瀬にある「福祉の里センターサマリア館」では、毎年カブトムシを水槽で育てており、今年もサナギだったカブトムシが続々と羽化しています。

「デイサービスセンターかきぜ」のご利用者や「放課後等デイサービスマルコ」のみんなもカブトムシが気になるようで、毎日、水槽を覗いて成長を楽しみにしています！

(多世代交流課)



「特別養護老人ホームいずみの園」で お誕生日会をしました。



7月9日(金)、「特別養護老人ホームいずみの園ヨハネ館」で、ご利用者のお誕生日会を行いました。7月は2名の方が誕生日を迎えられ、「焼き肉が食べたい」という91歳のご利用者のリクエストにお応えしました。

テーブルにホットプレートを置いて、ご利用者の皆様と焼きながら、召し上がっていただきました。ご利用者も「久しぶりやね。お肉美味しかった。」と喜んでいただけました。

(特別養護老人ホームいずみの園)



お誕生日会の様子

いずみの園ホームページでノーリフティングケアの 紹介ページを新設しました!!

特養では、ノーリフティングケアをサービスの特徴の一つとして導入し、取り組んでいます。新設ページでは、オリジナルキャラクター(ポスター)を掲載し、研修用の動画が一部視聴出来るなど、ホームページを観に来ていただいた方が、楽しく興味を持っていただけるような趣向を凝らしたページ構成を施しています。是非一度ご覧ください。
(リスクマネジメント委員会)



災害への 備え



ケアマンション聖愛ホーム課長

防災委員長 橋田 要介

災害対策基本法が制定される2年前、昭和34年の伊勢湾台風では、インフラが未整備なために多くの人命が失われました。その反省から、国民の命を災害から守るのは行政の責務とされ、災害対策が進められました。その後、未曾有の災害に直面するたびに社会の意識は変化し、今年の5月に施行された改正対法では、自らの命は自らが守る、姿勢の重要性がより明確に示されました。警戒レベルも見直されましたが、それよりもまず、事前に自らの直面し得るリスクや予想される状況を把握し、備えることが大切です。

また、自分は災害に遭わないと思いがちで、平常性バイアスに陥ることなく、自分で考え自主的に行動できる組織体制づくりが、何よりも大切だと考えています。火災も自然災害も、コロナに関係なくある日突然やってきます。防災委員会では、感染対策に十分配慮しながら、避難訓練等災害への備えは、可能な限り計画通り進めていく予定です。



消火訓練の様子



防災訓練(通報)の様子

コロナ禍
にも
負けない!

hobbies and special skills

おしえて!!
あなたの
趣味・特技

コロナ禍でやりたいことができない中、新たに趣味など始められた方も多いのではないのでしょうか。そこで、いずみの園で働いている職員の趣味や特技を聞いてみました。

特別養護老人ホームいずみの園
介護員

内納 大佑 さん
(うちのうたいすけ)

趣味
絵を描く事



内納さんの作品



私の趣味は絵を描く事です。職場で似顔絵を描き始めたきっかけは、自分が担当していたご利用者の100歳記念の贈り物でした。ご利用者も職員もとても喜んでくれたことがすごく嬉しかったことを覚えています。ご利用者の周りには花は誕生花です。背景は私のイメージで描いています。

現在、コロナ禍で自粛生活をされているご利用者や職員の楽しみになればいいなと思い似顔絵を描き進めています。絵を見た人が少しでも明るい気持ちになれるように、これからも続けていこうと思っています。





リハビリ中

ここでは、各事業所の
“魅力”や“こだわり”を紹介します。
いずみの園の内側を
少しでも知っていただければ
幸いです。

傘鉾作り



私たちの 魅力

Vol.5



スイカの栽培



手指訓練



大きくなりました!

デイサービスセンターふれんど館

設立:1988年1月



デイサービスセンターふれんど館

「デイサービスセンターふれんど館」は、大分県で第一号のデイサービスです。定員35名でサービス提供時間は9:30~16:35となっています。笑顔、元気がモットーで日々、職員はパワフルにご利用者へ支援しています。市内でも珍しいピンクの制服で明るい雰囲気の中、笑いを絶やさずに皆様と一緒に過ごしています。

コロナ禍のために外出等の行事が制限される中、できるだけ季節感、イベント感を感じる事ができるように七夕の吹き流しをご利用者と共に作成し館内や玄関外に飾ったり、買い物代行を行ったり、紙で作成した菊をバルコニーに並べ菊花展を催し抹茶を飲んだりなどのイベントを開催しています。今年の夏は、傘鉾作りとプランターでのスイカ作りも行っており、日々スイカの成長観察をみんなで楽しんでいます。

年々、人は基本的に身体は衰えていきますが、在宅生活を維持・継続するためにふれんど館では「できる事は自分です!!」を合言葉に日常生活内での機能回復に取り組んでいます。

information



いずみの園フェスタ2021 開催中止のお知らせ

毎年秋に開催しています「いずみの園フェスタ」につきまして、未だに新型コロナウイルス感染症の終息の目処が立たないため、本年度も中止させていただき運びとなりました。

次回開催時はより一層力を入れて、盛大にフェスタを盛り上げて参りますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

中津総合ケアセンターいずみの園

編集後記

「今年の夏」

暑い日が続いていますが、いかがが過ぎでしょうか。今年の夏と言えば、私はコロナと東京オリンピックが浮かびます。オリンピックでは選手の皆さんの頑張っている姿がとても印象的で感動しました。

いずみの園の職員もコロナに負けず、ご利用者が楽しめる行事ができなにかと趣向を凝らして頑張っています。この「いずみの園だより」に載せていない記事も沢山ありますので、ホームページやSNS(インスタグラム・フェイスブック)をぜひご覧ください。

(松)

大分県黒田副知事が、「かきぜサポートセンター」に来園されました。

7月5日(月)10:00、大分県 黒田副知事、大分県福祉保健部 山田部長、同高齢者福祉課 黒田課長、総務部知事室 山橋副主幹と、中津市 前田副市長が当法人「かきぜサポートセンター」に来園されました。

まず、「福祉の里センター サマリア館」内の各事業（児童発達支援・放課後等デイサービスマルコ、子育て支援センターポール、デイサービスセンターかきぜ、訪問看護ステーション）と、寄り合いセンターいずみ、かきぜグループホーム、児童クラブピーターのそれぞれの事業を見学されました。

その後サマリア館の2階会議室（地域伝承スペース）にて、当法人富永理事長が沿革や経営方針など全体の概要を述べられ、続いてかきぜサポートセンター 谷口施設長より「サマリア館」のねらいや各事業所の現状の説明、中津市地域包括支援センターいずみの園 野見山課長より「おおいた「くらしサポート」事業」の説明の後、質疑応答を行いました。

黒田副知事より「いずみの園の歩みをお伺いして、いずみの園の取り組みは国の少し前を行っている。これからも引き続きよろしくお祈りします。」との言葉をいただきました。

お忙しいところ遠路ご来園いただきありがとうございます。

(かきぜサポートセンター)



見学の様子



サマリア館前にて

#いずみの園photo

いずみの園で「Facebook」「Instagram」に掲載した写真を紹介していきます。



児童クラブピーター
児童クラブセタ飾り

マリアガーデンセタ



特養 土用の丑の日の昼食



紫陽花



カレーを作りました!



中央SC 立体カレンダー



Facebook



Instagram

FacebookやInstagramの「いいね」「フォロー」お待ちしております! スマートフォンの方は上記のQRコードから読み込ませてください!

就職活動中の皆様へ オンライン就職説明会開催

日程 平日 10時～・16時～ 随時開催中!!
 随時受け付け中です。希望日に行いますので、お問い合わせください。

対象者 来春卒業予定の大学・短大・専門学校の学生の皆さん

申し込みはQRコードを読み取りフォームに記入か、直接お電話ください。
 (高校生の方は、学校にお問い合わせください。)

お問い合わせは **TEL 0979-23-1616 (代)**

こちらのQRコードからアクセスしてください。

